

業務名：「比抵抗高密度探査法適用性評価業務」(平成 14 年度)

発注者：独立行政法人 北海道開発土木研究所

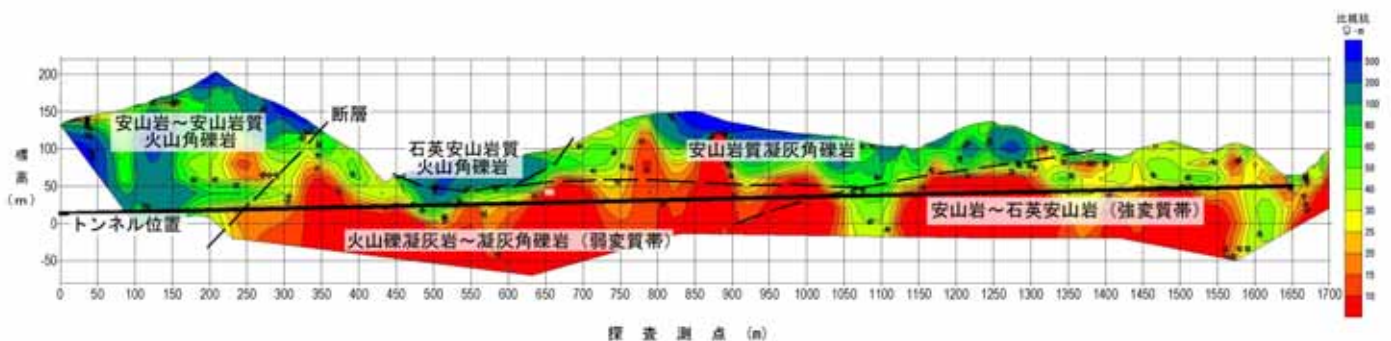
調査内容

- ・トンネル切り羽前方予測を目的とした探査・解析等を実施(平成 10 年度から同一のテーマで継続中)。
- ・北海道内で建設中の 3 トンネルのルート沿いにおいて、以下の仕様による高密度比抵抗法電気探査を実施し、2次元解析断面図を作成。
- ・トンネル掘削切り羽において岩盤の比抵抗を直接測定するとともに、先進ボーリング調査試料を用いて各種物理・化学試験(コア比抵抗測定、超音波伝播速度測定、圧縮強度試験、密度試験、X線回折試験及び岩石溶出試験等)を実施。
- ・試験結果と電気探査の解析結果を比較し、手法の適用性とトンネル地山の評価を行った。

以下に上記 3 トンネルの内の 2 トンネルについて、電気探査結果 2 次元解析例を示す。

(解析例は発注者の承諾を得て、掲載致しました。)

[解析例-1] A トンネル：測線長 1,700m、電極間隔 5m、データ数 7,923 点(H11～12 年度実施)



[解析例-2] B トンネル：測線長 1,100m、電極間隔 5m、データ数 6,769 点(H13 年度実施)

